

平成25年度会務・会計報告



平成25年度幹事長報告

平成25年度日本弁理士クラブ幹事長
伊丹 勝

1. はじめに

平成25年2月1日に水野幹事長から日弁幹事長のバトンを引き継ぎました。昨年度は、日弁が単なる談合組織とならないように、“大同団結して日弁のプレゼンスを内外に示そう！”とのスローガンのもとで、会派を超えて内部の団結を深め、日弁が実態として弁理士制度、知財制度に貢献できる魅力ある組織であるという日弁の存在意義を内外に積極的アピールして行くことに重点を置いて、1年会活動して参りました。

1年間を振り返りますと、景気回復の実感はそのほどではなく、むしろ弁理士業界、知財業界にとって厳しい現実が存在しているという状況でありました。このような時期に、我々弁理士がどのような形で貢献していくことができるかということ念頭に、会派の役割も考えていくことが重要であるということに改めて実感しております。

2. 古谷執行部のサポート

昨年度は、「弁理士の使命条項」が規定された弁理士法改正、役員制度の改正など日本弁理士会にとって大変重要な課題に対し、連立与党の立場で、日本弁理士会執行部に忌憚りの無い意見を発信していきました。政策委員会は、執行部からの意見具申のみならず、弁理士会の組織改革等、主体的に議論した内容を執行部に提言するというも行ってきました。

更に、西日本弁理士クラブ、弁理士連合クラブと連携して、古谷執行部の目玉の政策である「育成塾」の支援や、政策協議などを行ってきました。良い政策を掲げても、それをサポートする人材がいなければ、

政策の実効性は上がりませんので、三派のスクラムをがっちり組んで、執行部をしっかりと支えて行くと言うことが大事であると改めて実感しました。

また、昨年度は、日弁執行部の任期（2月1日～翌年1月31日）を、1月前倒しにして1月1日～12月31日とする規約改正を行いました。日本弁理士会の次年度人事や次年度役員会からの政策マターの検討要請が年々早まっており、1月中に新年度体制を組まないと、日本弁理士会のスピードに追いつかないという現状があるからです。また、弁理士連合クラブ、西日本弁理士クラブは、既に1月1日から任期が変更しておりますので、これに合わせるという意味もありました。任期の変更は、日弁所属の各クラブの任期も連動してきますので、各クラブの意見を聞き、特に問題無いという確認がとれましたので、規約改正をいたしました。ただし、この規約改正によって、これまで毎年行っていた日弁新年会を行うことが出来なくなりましたので、これが少し心残りです。

3. 会派内の懇談

昨年度は、新たな試みとして「日弁政策懇談会」というものを開催しました。日弁政策懇談会は、日弁のあり方、組織論に止まらず、弁理士制度、知財制度等、自由に広範なテーマでディスカッションをする中で、若手からベテランまでがお互いの意見に耳を傾け、有意義な意見交換をしながら、日弁が果たすべき課題を共有することを目的にしたものです。若手会員とベテランとの間の意思疎通、意識改革、5つのクラブの連携強化、政策委員会で検討する政策の提言、次代を担うリーダの育成等を図ることが狙いでした。参加メンバーは、各クラブから8名程度とし、ベテランから若手までバランス良く選出して頂きました。第1回は、平成25年5月17日に有楽町のニュートーキョービルの「LA STELLA」で行い、

日弁内の役員選出のための協議の在り方、役員制度等を議論しました。第2回は、平成25年8月29日に「ルポール麹町」で行い、役員制度、弁理士試験・研修制度、業務範囲、職務発明制度等について幅広く議論しました。懇親会も開催し、参加者はざっくばらんに交流いたしました。

また、8月5日には、隅田川の屋形船で各派幹事長も含めた拡大幹事会を行うことで、各クラブ間の親睦を図りました。

4. 会派内の親睦・研修

昨年度は、6月15日、16日に仙台・秋保温泉で日弁旅行会、大白カントリークラブでゴルフ大会が、日本弁理士クラブ、西日本弁理士クラブ、弁理士連合クラブからの総勢75名の参加により盛大に開催されました。その他、ボーリング大会、新年会、テニス大会も予定通り開催でき、スポーツを通じての懇親を図りました。

また、7月10日～8月7日には、5回にわたり、弁護士の石神恒太郎先生による特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の過去問解析講座が行われました。更に、9月4日～10月9日には、4回にわたり、弁護士の柳下彰彦先生による添削付きの模擬試験が行われました。

5. 選挙活動

昨年度は、会長選挙が無かったので、一昨年よりは選挙活動に時間を費やされませんでした。日弁内の候補者は、結果的には無選挙で全員当選を果たすことが出来ました。外部との交渉、折衝に関与された関係者に対し、改めて御礼を申し上げます。

無会派会員が会派所属の会員数を上回る現在、無会派層にもアピールする選挙運動の重要性が高まり、従前以上に選挙に労力と、資金がかかるようになってきています。選挙資金をあまり使わないで済んだことで、次の定時選挙への資金確保につなげられたのではないかと思います。

6. 最後に

昨年度は、渡邊敬介政策委員長、本多敬子副幹事

長、岩壁冬樹副幹事長、須藤雄一副幹事長、倉持誠副幹事長、須藤浩副幹事長を始めとする強力な幹事団に支えられ、一年間楽しく活動することができました。ご協力に対し、心より感謝申し上げます。また、日弁の活動に対し、温かいご支援、ご協力を頂いた多くの会員の先生方に対し、紙面をお借りして御礼を申し上げます。

本年度は会長選挙の年なので、本年度の渡邊幹事長は、昨年以上に難しい舵取りを任されるのではないかと思います。日弁にとっても大変な時期ですので、本年度の渡邊幹事長に対して、会員の皆様の絶大なる支援を戴けますようにここに心からお願い申し上げます。

平成25年度 日本弁理士クラブ 政策委員会活動報告

政策委員長 渡 邊 敬 介

平成25年度の日本弁理士クラブ政策委員会の活動を以下のとおりご報告いたします。

1. 委員会の構成

平成25年度日本弁理士クラブ弁政策委員会の構成メンバーは以下の通りです。また、幹事会での本委員会担当は本多敬子副幹事長（P A）です。

委員長 渡邊 敬介（P A）

副委員長 橋本 清（春秋）

林 篤史（P A）

金本 哲男（南甲）

神田 正義（無名）

榎本 英俊（稲門）

委員 井上 正（春秋）

大沼加寿子（春秋）

榛葉 貴宏（春秋）

村田 実（P A）

中野 圭二（P A）

板垣 忠文（P A）

中村 仁（南甲）

高橋 大典（南甲）

鈴木 一永（無名）

齋藤 康（無名）

貝塚 亮平（稲門）

綾木健一郎（稲門）

なお、庶務を林篤史副委員長、書記を齋藤康委員、綾木健一郎委員及び榛葉貴宏委員にお願いしました。

2. 諮問事項

平成25年度の諮問事項は以下の通りです。

- （1）日本弁理士会（弁理士会）に対する弁理士法改正についての要望のとりまとめ
- （2）日本弁理士クラブ（日弁）としての中長期ビジョンの検討
- （3）弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への

対応

3. 委員会開催状況

第1回委員会	2月27日（水）
第2回委員会	3月25日（月）
第3回委員会	4月16日（火）
第4回委員会	5月21日（火）
第5回委員会	6月10日（月）
第6回委員会	7月8日（月）
第7回委員会	9月9日（月）
第8回委員会	10月16日（水）
第9回委員会	11月11日（月）
第10回委員会	12月9日（月）
第11回委員会	1月14日（火）

4. 委員会活動状況

本年度の委員会立ち上げ前の1月21日に、次年度会務検討委員会により、三派の幹事長及び政策担当者への説明会が開催されました。説明内容は次年度の主要な事業についてでしたが、同時に三派への検討依頼事項が提示されました。これにつきましては、日弁各派の政策担当者への直接の説明を次年度会務検討委員会にお願いし、急ぎよ1月25日に設定した会合で説明をして頂きました。この説明に基づいて日弁各派に検討をお願いし、日弁各派からの意見を報告書として1月30日に提出しました。なお、1月25日の会合は、弁理士連合クラブと共同で開催しました。

上記検討依頼に続いて、役員会から、知的財産研究所の「今後の弁理士制度の在り方に関する調査研究報告書」についての検討依頼が入りました。これについても日弁各派に検討をお願いし、各派からの意見を報告書として2月5日に提出しました。

第1回委員会では、3月19日の日本弁理士会臨時総会の第7号議案の議案資料である「弁理士法改正の方向性についての確認」についての検討を行いました。これは役員会からの依頼を受けたもので、当日、弁理士法改正担当の田村爾副会長（当時）にご出席いただき、ご説明頂くと共に、質疑に対応して頂きました。この委員会での議論を、各副委員長を

通じて各派に持ち帰って頂き、日弁各派でも検討して頂きました。検討結果は、提出された各派の意見に幹事長と政策委員長の補足意見を添えた報告書として、3月18日に田村副会長（同前）へ提出しました。

第2回委員会では、競争力強化・国際標準化関連部分についての「知的財産推進計画2013」に盛り込むべき事項についての検討を行いました。これについては、知的財産戦略本部の「知的財産による競争力強化・国際標準化専門調査会」で検討されており、同調査会の杉村純子委員（当時）のサポートのためにこの検討課題を取り上げました。当日、同調査会の杉村委員（同前）にご出席頂き、これまでの同調査会での検討状況をご説明頂くと共に、共に議論させていただきました。この検討についても、本委員会での議論を、各副委員長を通じて各派に持ち帰って頂き、日弁各派でも検討して頂きました。検討結果は、4月10日に同調査会の杉村委員（同前）へ提出しました。

第3回、第4回、第6回及び第7回委員会では、弁理士の役員制度についての検討を行いました。この検討課題は、日弁としての中長期ビジョンの検討の一環として、幹事長と相談の上設定したものです。検討結果は、各副委員長を通じて各派でもご検討いただき、11月5日の幹事会で承認を受けた後、11月13日に弁理士会会長へ提出しました。

第5回委員会は、上記役員制度の検討を行う予定でいたところ、弁理士法改正についての緊急課題が飛び込んできました。この緊急課題についての役員会による三派への説明会が6月11日に開催されることになりました、その前日が第5回委員会の開催予定日でした。第5回委員会では、議題を変更して、翌日の説明会で議論されることが予想される事項についての意見交換を行いました。翌日の説明会では、本委員会での意見交換を参考にして、意見を述べさせていただきました。

第7回委員会では、前記のように弁理士会の役員制度について検討した他、日弁の役員任期の変更についても検討しました。その後メール会議をも経てまとめた検討結果は、11月5日の幹事会へ提出しました。

第8回委員会では、次年度の弁理士でやってほしい事項の抽出を行いました。この検討結果は、後述する第10回委員会での検討結果と併せて弁理士会役員会へ報告させていただきました。

第9回委員会では、次年度会務検討委員会が弁理士会委員会の統廃合についての説明会を開催することの連絡を受けたことから、弁理士会委員会の統廃合についての検討を行いました。この検討結果は、11月13日に開催された説明会の席で述べさせていただきました。

第10回委員会では、次年度会務検討委員会からの依頼により、同委員会作成の「次年度政策・事業計画〈たたき台〉」に対する意見のとりまとめを行いました。この検討結果は、メール会議も経て、12月6日と1月10日の2回に分けて次年度会務検討委員会へ提出しました。また、第8回委員会で検討した結果も資料として添付しました。

第11回委員会は、懇親会を兼ねて開催し、1年間の振り返りながら種々の意見交換をしました。

5. むすび

平成25年度は、弁理士法改正の節目の年であり、任期開始前から動き出す慌ただしい1年でした。短期間での検討をお願いしたことも少なくありませんでしたが、本委員会の皆様、そして各会派の政策関係者の皆様のご協力もあり、1年間活動することができました。この紙面をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。

選挙対策委員会 (協議委員会) 報告 (平成25年度)

委員長 幸 田 全 弘

1. 開催回数

協議委員会 (拡大を含む)	3回
選挙対策委員会 (拡大を含む)	1回

2. 委員会の構成

委員長 幸田 全弘 (南甲)	6 9 9 0
副委員長 井出 正威 (P A)	9 1 5 0
同 竹山 尚治 (無名)	1 5 5 6 4
同 河野 誠 (南甲)	8 1 6 7
同 木戸 良彦 (春秋)	1 2 8 3 5
同 杉村 純子 (稲門)	9 8 3 8
委員 鈴木 大介 (P A)	1 2 4 1 1
同 海田 浩明 (南甲)	1 2 8 7 4
同 鶴目 朋之 (無名)	1 3 0 8 7
同 小宮 良雄 (春秋)	8 8 3 0
同 高城 貞晶 (春秋)	1 1 4 7 8
同 角田 朗 (稲門)	1 6 1 7 2
同 西村 公芳 (稲門)	1 6 0 3 1

3. 審議結果

1) 副会長候補として、下記の会員の推薦を決定した。

1 1 6 8 0	上山 浩 (P A)
1 0 1 3 0	丸山 幸雄 (南甲)
1 0 6 1 5	高橋 英樹 (稲門)
1 0 3 3 9	橋本 清 (春秋)

2) 監事候補者として、下記の会員の推薦を決定した。

7 9 9 8	飯田 伸行 (P A)
8 5 0 5	矢崎 和彦 (無名)

3) 関東選挙区 常議員候補として、下記の会員の推薦を決定した。

7 5 9 2	菅原 修 (無名)
---------	-----------

9 1 3 5	河野 哲 (南甲)
9 7 3 1	狩野 彰 (P A)
1 0 6 6 1	辻田 幸史 (春秋)
1 0 7 3 4	横田 修孝 (春秋)
1 0 7 8 6	加藤ちあき (P A)
1 0 9 0 2	岩本 康隆 (春秋)
1 1 0 6 2	須藤 雄一 (無名)
1 1 9 4 1	青木 充 (P A)
1 2 8 3 7	松田真砂美 (南甲)
1 3 4 1 5	柴田富士子 (春秋)
1 3 7 8 0	吉田 正義 (稲門)
1 3 5 5 4	藤沢昭太郎 (南甲)
1 4 7 4 8	杉村 憲次 (P A)

4. 選挙の結果

当選人の決定	平成25年9月20日
副会長選挙	無投票当選
監事選挙	無投票当選
常議員選挙	無投票当選

5. 当選祝賀会

平成25年12月11日 (水)
東海大学校友会館 富士の間

6. 補足説明

東海選挙区においては、下記の会員の推薦を決定した。

1 0 8 5 1	村瀬 裕昭 (春秋)
1 1 0 7 5	田辺 政一 (南甲)

平成25年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修委員長 中野圭二

平成25年度研修委員会につきまして、以下の通り
ご報告致します。

1. 開催回数

研修委員会 1回

研修会 9回

2. 委員会の構成

委員長 中野圭二 (P A)

委員 市原政喜 (P A)

水崎 慎 (P A)

渡邊 伸一 (P A)

青島 恵美 (P A)

鈴木 大介 (P A)

室谷奈津美 (春秋)

渡辺 暁 (春秋)

藤沢昭太郎 (南甲)

小川 雅也 (南甲)

中 大介 (無名)

高田 伸一 (無名)

東谷 幸浩 (稲門)

佐藤 馨 (稲門)

3. 研修内容

(1) 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修

特定侵害訴訟代理業務試験対策研修として、
以下の研修会を行いました。

①過去問解析講座

日 程：2013年7月10日、7月17日、7月24日、
7月31日、8月7日

会 場：弁理士会館

講 師：弁護士・弁理士 石神恒太郎先生
(青和特許法律事務所)

内 容：

第1回 ① 特定侵害訴訟代理業務試験のポイント
(知財侵害訴訟の要件事実について)

②平成21年度第一問解説

第2回 平成22年度第一問、第二問解説

第3回 平成23年度第一問、第二問解説

第4回 平成24年度第一問、第二問解説

第5回 ①平成21年度第二問解説

②過去問の傾向と試験対策

受講者数：48名 (通学：41名、通信7名)

②模擬試験

日 程：2013年9月4日、9月18日、9月25日、
10月9日

会 場：弁理士会館、TKP新橋ビジネスセンター

講 師：弁護士・弁理士 柳下昭彦先生

(内田・鮫島法律事務所)

内 容：

第1回 [模試] 特許法関連模擬試験1問

第2回 [解説] 第1回の模擬試験結果講評等

第3回 [模試] 商標・不正競争防止法関連模擬試
験1問

第4回 [解説] 第2回の模擬試験結果講評等

平成25年度より、講師の先生のご協力をいただき、
受講生からの御要望にお応えして模擬試験の答案に
ついて採点して返却しました。

受講者数：33名

以上

会報委員会報告

委員長 志摩 美裕貴

平成25年度会報委員会につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

1. 委員の構成

委員長	志摩美裕貴（稲門）
委員	野田 裕子（P A）
	水崎 慎（P A）
	石川 徹（春秋）
	荒井 滋人（春秋）
	新井伸太郎（南甲）
	大塚 啓生（南甲）
	工藤 貴宏（無名）
	中村 希望（無名）
	浅田 信二（稲門）
	菅原 峻一（稲門）
担当副幹事長	倉持 誠（稲門）

2. 活動内容

（1）会報「日弁」の発行

発行部数	：2,730部
内訳 P A	：880部
春秋	：900部
南甲	：440部
無名	：300部
稲門	：210部

発送：平成25年11月1日に各会派へ発送

（2）ホームページ委員会への情報提供

平成25年12月6日にホームページ委員会委員長に電子データを送付し日弁HPへの掲載を依頼した。

3. 会合

平成25年7月9日に開催し、スケジュール・作業分担等の確認を行い、その後は電子メールを用いて作業を進めた。

以上

ホームページ委員会報告

委員長 山崎 貴明

平成25年度のホームページ委員会の構成及び活動内容等について、次の通りご報告いたします。

（1）委員の構成

委員長	山崎 貴明（春秋）
委員	山田 勉（無名）
	中野 寛也（稲門）
	岩見 晶啓（P A）
	林 裕己（南甲）
	中島 佐智子（春秋）

（2）会合及び審議内容

開催日時：平成25年4月25日 午後5時～6時30分

場所：日本弁理士会館2階会議室

- 議事：1. 幹事長挨拶、出席者紹介、事業計画
2. ホームページの維持・管理方法
3. 日弁メルマガの発行方針

（3）ホームページ委員会の活動報告

・日弁メルマガの発行（39通）

日弁メルマガの主な内容は主に以下の通り、

幹事長就任挨拶及び退任挨拶

日弁の活動報告、各種企画の紹介

日本弁理士クラブ及び各会派で主催の研修会の案内

各会派の紹介

・ホームページの更新・維持・管理

ホームページの更新の内容は主に以下の通り、
幹事長就任挨拶のホームページへの掲載

日弁の活動報告、各種企画の紹介

日本弁理士クラブ及び各会派で主催の研修会の案内

日弁会報（第37号）の掲載

平成25年度会合行事記録

平成25年度副幹事長 須藤 浩

月	総会・例会・行事	幹事会	相談役会	委員会	その他
平成25年 2月迄		2/ 4 第1回		1/25 第1回 新旧合同拡大政策 2/27 第1回政策	1/21 第1回三派協議会 (前年度)
3月		3/ 4 第2回	3/1 第1回 ※常任相談役 会	3/25 第2回政策	2/28～3/11 第1回メール会議(政策)
4月	4/25 第1回定時総会	4/ 1 第3回		4/16 第3回政策 4/25 第1回研修 4/25 第1回ホームページ	
5月		5/ 9 第4回	5/27 第2回	5/21 第4回政策	5/27 第1回政策懇談会
6月	6/15-16 旅行会 6/16 ゴルフ大会	6/ 3 第5回		6/ 6 第1回協議 6/10 第5回政策	5/24～6/6 第2回メール会議(政策) 6/15 第2回三派協議会
7月		7/ 3 第6回		7/ 8 第6回政策 7/ 9 第1回会報 7/30 第2回協議	
8月		8/ 5 第7回 (拡大)		8/27 第3回協議	8/29 第2回政策懇談会
9月		9/ 2 第8回		9/ 9 第7回政策 9/17 第4回協議(拡大) 9/17 第1回選対	9/19～9/30 第3回メール会議(政策) 9/14 第3回三派協議会
10月		10/7 第9回		10/21 第8回政策	10/22～10/31 第4回メール会議(政策)
11月		11/5 第10回	11/29 第3回	11/11 第9回政策	
12月	12/11 役員選挙当選祝 賀会 12/17 ボーリング大会	12/2 第11回		12/ 9 第10回政策	
平成26年 1月	1/10 第2回定時総会 1/10 新年会 1/25 テニス大会	1/ 7 第12回		1/ 4 第11回政策	

平成25年度 総会承認事項

平成25年度副幹事長 須藤 浩

第1回総会

日時：平成25年4月25日（木）午後6時30分～

会場：弁理士会館 2階A, B会議室

- (1) 平成24年度日弁事業報告の承認を求める件
伊丹勝幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (2) 平成24年度日弁決算報告の承認を求める件
倉持誠副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (3) 平成25年度日弁度事業計画の承認を求める件
伊丹勝幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (4) 平成25年度日弁予算の承認及び予備費の取り崩しの承認を求める件
倉持誠副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (5) 平成26年度日本弁理士会役員推薦および平成25年度日弁役員選任の承認を求める件
伊丹勝幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。

第2回総会

日時：平成26年1月10日（金）午後5時15分～

会場：東商スカイルーム ルビールーム

- (1) 平成26年度日本弁理士クラブ幹事長選任の件
渡邊敬介会員を選任することにつき、賛成多数により承認された。
- (2) 平成26年度日本弁理士クラブ政策委員長選任の件
杉村純子会員を選任することにつき、賛成多数により承認された。
- (3) 平成26年度日本弁理士クラブ副幹事長、幹事及び会計監事選任の件

平成26年度幹事長に一任することにつき、賛成多数により承認された。

- (4) 日本弁理士クラブ役員任期改正の件

役員任期を改正することにつき、賛成多数により承認された。

平成25年度会計報告

平成25年度会計担当副幹事長 倉 持 誠

平成26年度第1回日弁総会において平成25年度会計報告が承認されましたので、以下にご報告申し上げます。

下記表の通り、次年度（平成26年度）への繰越金となる予備費（9,204,808円）は、前年度（平成24年度）からの繰越金（8,009,449円）に比べ、1,195,359円の増加となりました。支出に関しましては、平成25年度会計予算を立案した際の「無駄を省いて将来のために十分な資金を確保する」との考えに沿って対応してまいりました。関係各位のご理解、ご協力に心より御礼申し上げます。

(単位:円)

収入の部	実績額	予算額
前年度会計からの繰越金	8,009,449	(8,009,449)
各クラブ分担金	2,500,000	(2,500,000)
利息	1,087	
協議・選対委員会からの入金	1,772,530	
研修委員会からの入金	509,147	
その他	0	—
合 計	12,792,213	(10,509,449)

支出の部	実績額	予算額
例会・総会	31,386	(200,000)
幹事会	250,613	(400,000)
幹事長渉外費	169,848	(400,000)
会報委員会	888,416	(1,000,000)
協議・選対委員会	100,000	(1,500,000)
政策委員会	138,588	(200,000)
HP委員会	172,883	(200,000)
研修委員会	0	(200,000)
政策懇談会(本年度新設)	353,762	(400,000)
相談役会	40,731	(200,000)
旅行会	688,792	(700,000)
旅行会ゴルフ大会補助	50,000	(50,000)
新年会	265,192	(250,000)
ボウリング大会補助	50,000	(50,000)
テニス大会補助	66,274	(50,000)
庶務	47,007	(150,000)
慶弔費	53,913	(150,000)
渉外・交通	220,000	(500,000)
規約委員会(休会)	0	(0,000)
次年度活動準備費	0	(200,000)
予備費	9,204,808	(3,709,449)
合 計	12,792,213	(10,509,449)

平成25年度 日弁ボウリング大会 報告

実行委員 中尾俊輔

第36回となる平成25年度の日弁ボウリング大会は、45名（女性4名）の参加者により平成25年12月17日（火）に田町ハイレーンにおいて開催されました。

大会ルールは、参加者全員が3ゲームずつ投げて、各会派と個人のスコアを競うというものです。

上位6名のトータルピンで争う各会派対抗の団体戦では、P A会がトータル2710ピンで、2位の春秋会に38ピン差をつけて春秋会の3連覇を阻みました。

一方、3ゲームトータルピンで争う個人戦では、三上結会員（P A）が521ピンで2位の樋口和博会員（春秋）に6ピン差をつけて優勝しました。

また、4名参加のレディース戦では、玉利房枝会員（春秋）が362ピンで2位の梅田綾子会員（春秋）に43ピン差をつけて9連覇（春秋会報の8連覇は誤記）を果たしました。

なお、30年以上にわたって会場として利用してきました田町ハイレーンが来年（平成27年）3月をもって閉館されるとのことであります。よって、本年12月2日（火）の日弁ボウリング大会が田町ハイレーンにおける最後の大会となります。寂しい限りです。

■団体戦（6名）

優勝	P A会	2710
	三上 結	521
	篠田 卓宏	484
	坂本 智弘	466
	鈴木 利之	420
	松井 伸一	413
	村田 正樹	406
2位	春秋会	2672
3位	南甲弁理士クラブ	2553
4位	無名会	2461
5位	稲門弁理士クラブ	2460

■個人戦（3ゲーム）

優勝	三上 結（P A）	521
2位	樋口 和博（春秋）	515
3位	浅田 信二（稲門）	497
4位	篠田 卓宏（P A）	484
5位	大塚 啓生（南甲）	476
6位	小池龍太郎（春秋）	473
7位	坂本 智弘（P A）	466
8位	窪田 雅之（稲門）	454
9位	香坂 薫（無名）	452
10位	須藤 浩（南甲）	442
15位	伊丹 勝（南甲）	422
20位	松井 伸一（P A）	413
25位	秋友 徹（P A）	396
30位	久松 洋輔（無名）	392
35位	竹山 尚冶（無名）	380
36位	（第36回大会）	
	青木 博通（南甲）	369
40位	楠 和也（南甲）	359
B B	大倉奈緒子（春秋）	289

■レディース戦（参加者：4名）

優勝	玉利 房枝（春秋）	362
2位	梅田 綾子（春秋）	319

■ハイゲーム（1ゲーム）

1位	大塚 啓生（南甲）	210
2位	久松 洋輔（無名）	198
3位	坂本 智弘（P A）	190

■大波賞、小波賞（ゲーム間点差）

大波賞	久松 洋輔（無名）	104
小波賞	梅田 綾子（春秋）	10

平成25年度 日弁テニス大会 報告

平成25年度テニス担当副幹事 瀧野文雄

平成25年度日本弁理士クラブテニス大会は、恒例の品川プリンスホテル高輪テニスセンターで、平成26年1月25日(土)に開催されました。

土曜日の朝早く8時45分に集合し、参加者全員で軽く練習した後、9時半から13時まで、日弁各派5チームの総当たり戦を行いました。そして、各チーム間の2試合の対戦成績を勝ち点に換算し、合計勝ち点によって順位を決定しました。本年度は、勝敗表のように、無名会が優勝しました。無名会テニス担当の土井先生によると優勝は初めてとのこと、大変喜ばれていました。

テニス終了後は、コート脇のレストランで懇親会を開催し、成績発表と賞品授与、そして和気藹々とテニス談義に花を咲かせ、15時半にはほろ酔い状態で解散となりました。

今回は、平成27年1月24日(土)に、次年度日弁幹事会の最初のイベントとして開催されます。日弁の先生方、品川プリンスでセレブ感覚のテニスは如何ですか？是非ともご参加ください。

平成25年日弁テニス大会勝敗表(実施：平成26年1月25日)

	春秋	PA	無名	稲門	南甲	総勝ち点	順位
春秋	3-5	4-3	2-6	4-5	14	4	
	4-3	1-6	5-3	6-2			
	7-8	5-9	7-9	10-7			
勝ち点	3	3	3	5			
PA	5-3	1-6	1-4	3-5	16	2	
	3-4	5-2	5-4	6-0			
	8-7	6-8	6-8	9-5			
勝ち点	5	3	3	5			
無名	3-4	6-1	6-1	6-0	26	1	
	6-1	2-5	5-2	4-2			
	9-5	8-6	11-3	10-2			
勝ち点	5	5	8	8			
稲門	6-2	4-1	1-6	1-6	14	3	
	3-5	4-5	2-5	6-1			
	9-7	8-6	3-11	7-7			
勝ち点	5	5	0	4			
南甲	5-4	5-3	0-6	6-1	10	5	
	2-6	0-6	2-4	1-6			
	7-10	5-9	2-10	7-7			
勝ち点	3	3	0	4			

春秋と稲門は勝ち点と同じだったので直接対決で順位を決めました。

★大会参加者(敬称略)

無名会： 土井健二、高橋修平、竹山尚治、
朴暎哲、小川英宣、石川勇介、
石川先生の奥様

PA会： 平山洲光、後藤政喜、田中良太、
田中勲、岡部譲、岡部先生の奥
様

稲門弁理士クラブ：高橋政治、菊地保宏、木下謙吾、
浅田信二

春秋会： 伏見俊介、沼形義彰、沼形泰枝、
出野知、木村哲也、笹井栄治、
及川亜里沙

南甲弁理士クラブ：瀧野文雄、小林幸夫、田村爾、
早崎修、浅村敬一、藤沢昭太郎

以上

